

パステルアートクラブについて

パステルアートクラブ担当の菊池です。本日は作新学院小学部の体験教室にご参加くださり、ありがとうございます。4年生から始まる月に1度のクラブ活動、作新学院小学部では10~12のクラブがありますが、パステルアートクラブはその中の一つです。

このクラブで描いているパステルアートは「パステル和 (NAGOMI) アート」といって、パステルの素材の特性である穏やかで温かみのあるトーンと、それをパウダー状にして、自分の指や、コットン、綿棒で描くという、素朴で独特な技法が生み出す、透明感のある優しく心地よいアートです。

一枚 20分~30分で書くことができるので、毎回一枚新しい絵を持ち帰ることができます。テーマは決まっていますが、色を変えたり、描く場所を変えたりすることで、自分だけの作品を作り上げることができます。

≪児童作品例≫



1月 (戌年 だるま犬)



10月 (ハロウィン)



6月 (ほたる)



11月 (落ち葉)



本日は「〇〇ちゃん(くん)の木」という作品を作ります。〇〇にはお子さまの名前が入ります。お子さまと保護者の皆様で協力していただき、世界で1本だけのお子さまの木を描いていきます。こころがほかほか温くなる、「パステル和 (NAGOMI) アート」を、ぜひお楽しみください。